

# CA面談フロー ガイドライン

プロセスの全体像と時間配分を体得する

株式会社ROXX ZCPラボ

# TALK SCRIPTS

---

全体像

書類作成 &  
面談設定

求人選定&  
面接対策

面接対策  
2回目

# PHASE 01

---

【初回面談】信頼構築と軸の選定

# 初回面談:全体の流れと時間配分

---

0 - 15分

## 挨拶・ヒアリング



基本情報の確認から、  
LINEビデオ通話への誘導

15 - 25分

## サービス・市場説明



Zキャリアの強みと、  
年収格差による意識変革

25 - 45分

## 軸の選定・アポ確認



3大軸の優先順位付けと、  
次回の時間を物理的に確保

45 - 50分

## 質疑応答・終話



不安の解消と、  
期待値を最大化して終了

# 初回: 0~15分(導入・ヒアリング)

---



## 導入・基本確認

- ・お礼と現在状況の確認
- ・学歴・年齢・住まいの確認
- ・転職希望時期のヒアリング



## 過去と感情の深掘り

- ・転職を考えたきっかけ
- ・今の仕事の大変さ/嬉しさ
- ・過去の入退社理由の背景



## LINE/ビデオ切替

### ★最重要ポイント

- ・公式LINEへの誘導
- ・画面OFF可でビデオ通話へ
- ・資料投影を開始する

## 初回：15～25分（市場教育・サービス）

---

教育ポイント	求職者に与えるべき意識変革
所得格差（2倍の差）	40歳時点での非正規との差を可視化し、正社員化の緊急性を刷り込む。
年収55万UPの実績	Zキャリアを使うことで得られる具体的なリターン（成功体験）を提示する。
無料媒体とのリスク差	「釣り求人」や「審査の緩さ」を説明し、プロを介す安全性を伝える。
自社の優位性	大手サイトがやらない「未経験・若手層」への徹底的な伴走姿勢を強調。

# 初回：25～45分（軸決定・クロージング）

---



## 3大軸の優先順位付け

お金・成長・安定から1位を選定。

「なぜか？」を深掘りし、過去の経験と紐づけて、本人の納得感を作る。



## 次回アポの「即時」確定

2営業日以内の時間を指定。

「今、カレンダーを確保しますね」と通話中にスケジュールを物理的に埋める。

★宿題：履歴書作成リンクを送り、2.3分での入力を完了させる

# PHASE 02

---

【面接設定面談】職種応諾と面接設定

# 設定面談:全体の流れと時間配分

---

0 - 25分

## 振り返り・書類完成



成功シナリオの再共有と、  
画面共有での書類作成・写真撮影

25 - 40分

## 環境・職種選定



大手/中小の比較と、  
2職種以上のピックアップ・応諾

40 - 50分

## 選考合意・確約



3社面接の意義の教育と、  
日程調整・グリップの完了

# 職種選定：なぜ「2職種以上」か

---



## 可能性の拡大

利用者の40%が、選考を進める中で「第1・第2志望が逆転」する事実を伝える。



## 納得感の醸成

比較対象があることで、「本当にこの道で良い」という確信に繋がる。



## 70点合格の基準

未経験転職に100点はない。「70点いいな」と思える視野の広さを教育する。

600 × 400

## 3社面接：内定率を最大化する戦略

---

65%

3社以上面接時の内定率

### 「3社並行」の絶対遵守

- ・1社集中は不採用時の離脱リスクが最大。
- ・複数並行により、比較検討と面接慣れを促進。
- ・「4～5社推薦、3社面接」を鉄板の型とする。

★CAのアクション：TOP3の優先順位を本人の口から宣言させる。

# 離脱をゼロにする「グリップ」の急所

---



## レスポンス速度

「スピードが合否を決める」と教育。スタンプだけでも即レスする関係を築く。



## 無断キャンセル防止

当日キャンセルは「もってのほか」。不安時の事前連絡ルールを合意する。



## 3大リスクの事前封鎖

親・パートナー・他社  
相談相手による反対を予見し、対策を先に打っておく。

# 研修まとめ

細かなトークは「スクリプト」で磨き、  
まずはこの**プロセスの完遂**に集中してください。